

2018年5月11日

各位

株式会社ゲオホールディングス

ウェアハウス川崎店 謎解きゲーム第三弾「金田一少年の事件簿」コラボレーション企画
『**電腦九龍城財宝殺人事件**』の動員数が
過去最高の**7,500名**超えの見込み
2018年7月1日（日）まで、7週間の延長決定

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：遠藤結蔵）の子会社、株式会社ゲオ（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：吉川恭史）が、2017年11月2日（木）より「ウェアハウス川崎店」で開催中の「大人のための謎解きイベント『電腦九龍城財宝殺人事件』」が、2018年5月6日（日）に動員数7,000名を超え、5月13日（日）には、開始当初の目標動員数7,500名を達成する見通しです。

“刺激的で大人の高級感溢れる非日常の提供”をコンセプトに展開するアミューズメント施設「ウェアハウス川崎店」では、2016年12月より、リアル謎解きゲームイベントを過去2回実施し、それぞれ3,000名以上を動員していますが、現在実施中の第三弾は、1回でこれまでの2倍以上、過去最大の動員数を実現することが見込まれています。

ユーザーからはイベント継続を望む声が多く寄せられており、ゲオでは、開催期間を7週間延長し、7月1日（日）までとすることを決定しました。

『電腦九龍城財宝殺人事件』は、香港に実在した九龍城（※1）を忠実に再現している「ウェアハウス川崎店」の異空間を生かし、「金田一少年の事件簿20周年記念シリーズ」に収録されている「香港九龍財宝殺人事件」のアフターストーリーとして作られています。

本イベントは、「リアル宝探し」をコンセプトに全国各地で謎解きイベントを企画・運営しているタカラッシュ！の「BLACK LABEL」（※2）の協力のもとに実施しています。

※1：香港の九龍地区にあった複雑な建築構造の城塞で、1987年に当時の香港政府により取り壊されています

※3：「リアル宝探し」をコンセプトに、全国各地で謎解きイベントを企画・運営しているタカラッシュ！の中でも大人向けに作られたレーベルです



本件に関するお問い合わせは下記までお願いします
株式会社ゲオホールディングス 広報部 広報課 担当：芝田
TEL：03-5911-5784 E-mail：geo-pr@geonet.co.jp

■「大人のための謎解きイベント『電脳九龍城財宝殺人事件』」概要

開催店舗： ウェアハウス川崎店

(神奈川県川崎市川崎区日進町3-7)

開催期間： 2017年11月2日(木)～2018年7月1日(日)(※5月14日～7月1日の延長期間含む)

受付時間： 月～金 9:00～21:00 最終受付

土日祝 7:00～21:00 最終受付

対象年齢： 18歳以上

参加費： 1,500円(税込)

企画・制作： 株式会社タカラッシュ

監修： リトルミラクル

協力： 講談社

特設ページ： <http://blacklabel.takarush.jp/promo/warehouse/>

ストーリー

現代に蘇った伝説のスラム街「電脳九龍城」。

そのオープンを記念して、九龍城にあったと言われる時価数十億のダイヤ“ドラゴンアイ”を探すイベントが開催されることになったのだが、その裏には大きな陰謀が渦巻いていた…

“ドラゴンアイ”は実在するのか？捕まったはずの“毒龍”の正体とは？

死のゲームが今、幕を開ける。

以上